



しおかせ



よこはましりゅうしおだしょうがっこう
横浜市立潮田小学校
2022年10月28日

「子どもたちにとっての文房具」

ふくこうちやう ながい しやうご
副校長 長井 将吾

よこはまし
横浜市では、コロナ禍に一人一台のiPadが全市で配られました。
すうねんまえ
数年前までは、子どもたちがiPadを教室で操作している姿など想像
もできませんでした。

ほんこう
本校では、iPadを色々な学習で活用しています。例えば、運動会に
むかへ
向けて、担任の先生たちがダンスのビデオを撮影します。それを子ども
たちがいつでも・どこでも見られるように準備しています。国語では、
きょうしつ
教室で友達と音読の練習をしている動画を撮り、よいところや見直す



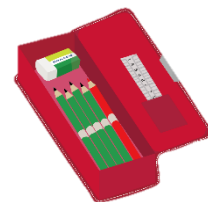
ところなどを確認しながら練習します。算数では、面積の公式を導くための考え方や式を一人ひとりが
にゅうりよく
入力し、全員が一斉に見ることができるようになり、考え方の分類をしています。社会や理科では、資料
をインターネットで探します。他にもカメラやビデオとして活用しています。委員会活動でも昼の放送を子
どもが編集までしています。また、本校では「デキタス」のように自分で学習を進めることができるオン
ライン学習教材として活用しています。

子どもたちにとって教科書やノート、鉛筆・消しゴムと同様、「iPad=文房具」として活用し始めているの
です。使用ルールについては学校で決めています。今後とも学習に正しくいかせるように活用してまいりま
す。

ぶんぼうぐ
文房具といえば筆箱について気になることがありました。鉛筆削り器で削れないくらいになっても使って
いる子どもがいました。その子には、「鉛筆を大切に使うことはとても素晴らしいことだね。でも、学習す
るには向いていない長さになったから、長めの鉛筆を持ってくるといいよ。短くなったのは、お絵描きか何
かで使えるからね。」と伝えました。ぜひ、お子さんの筆箱の中身を見てあげてください。

～チェックポイント～

- 全ての鉛筆は削れていますか？（先はとがっている。色鉛筆はある程度でよい。）
 - 鉛筆の長さは学習に適していますか？（物を大切に使う気持ちはうれしい。）
 - 消しゴムや定規は本当に使いやすいものですか？（色や大きさ、長さ。）
 - 筆箱のイラストや形態は本当に学習に必要ですか？（学習の妨げにならないこと。）
- （特に低学年のうちから、ご家庭で声かけをしていただき、学校の準備で毎日鉛筆を削ることができるようにするとよいと思います。）



「マチコミ」への登録ありがとうございます。まだ未登録の方もいらっしゃるの、ご協力いただきますようお願いいたします。